


福生市3月のイベント

17日(日)	一日プレイパーク
30日(土)～4月7日(日)	第36回ふっさ桜まつり
～4月7日(日)	郷土資料室企画展示「バードカービング展」

まちの写真ニュース
介護予防効果のある福生市オリジナル体操「ふくふく福生体操」が完成!
3月23日(土)に、もくせい会館3階でお披露目イベントを開催します。



今号の主な記事 2面市民の皆さんからのご意見（パブリックコメント）を募集します 3面車両の登録・廃車・変更等の手続き場所について 5面障害者への医療費助成について 6面マル乳・マル子医療証に関するお知らせ 8面音楽イベント情報！

-3.11- あれから8年…

「首都直下型大地震」への備えはできていますか？

～日常生活の中でできる「ローリングストック」という備蓄方法～

【問合せ】福生消防署警防課 ☎ 552・0119
安全安心まちづくり課防災係 ☎ 551・1638

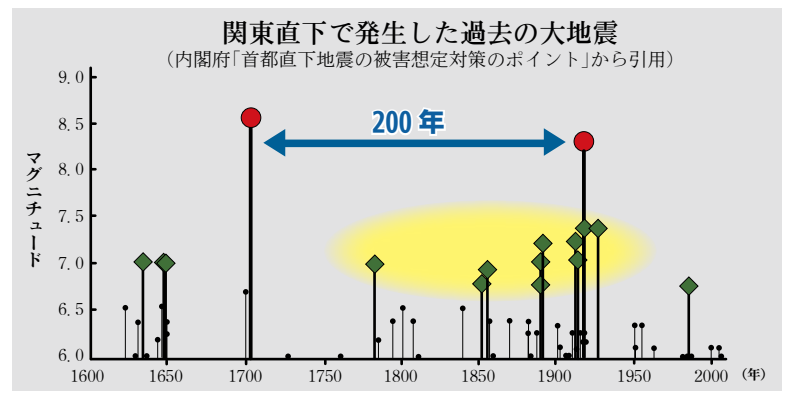
今後、「首都直下型大地震」が発生する可能性は？

平成23年3月11日に発生した東日本大震災から今年で8年が経とうとしていますが、マグニチュード7クラスの「首都直下型大地震」は、いつ発生してもおかしくありません。

右表のとおり、マグニチュード8クラスの大地震（●印）は、200年程度の間隔で発生している一方、その間にマグ

ニチュード7クラスの大地震（◆印）は複数回発生しており、都区部直下では、「今後30年間に約70%」の確率で発生すると予想されています。

地震が発生する前にあらかじめできる「備え」を今一度確認し、できることを行っておくことが、今皆さんに求められています。



地震に対する10の備え

- ▼身の安全の備え
- ①家具類の転倒・落下・移動防止対策
- ②けがの防止対策
- ③家屋や塀の強度を確認
- ▼初動対応の備え
- ④消火の備え
- ⑤火災発生の早期発見と防止対策
- ⑥非常用品を備えておこう
- ▼確かな行動の備え
- ⑦家族で話し合っておく
- ⑧地域の危険性を把握しておく
- ⑨防災知識を身につける
- ⑩防災行動力を高める

今日からでもすぐに家庭で始められる「備え」 「ローリングストック」をしましょう！

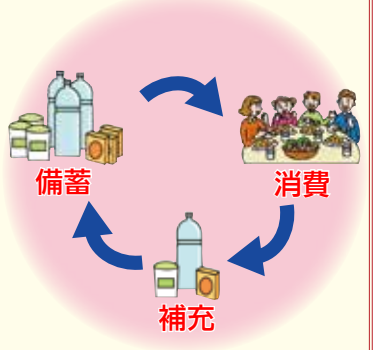
「ローリングストック」とは、文字通り、備蓄（ストック）を定期的に消費し、回転（ローリング）させながら備蓄を保っていくことです。

日ごろから使用している食品・消耗品・衛生品などを「少し多めに買っておく（備蓄）」「古いものから使用する（消費）」「消費した分を買い足す（補充）」ことで、常に家庭内に一定量の備蓄物をキープすることができるだけでなく、使わずに賞味期限が切れてしまうということもなくなります。

また、食品だけでなく、女性の場合は生理用品、乳児がいる家庭はベビー用品などもローリングストックしておくことで役に立ちます。

特にベビー用品はミルク、ベビーフード、おむつ、おしり拭き、着替えなどが、一般的に考えられますが、お出かけのためにセットされた「いつものママバッグ」が乳児の非常袋になっています。

このように、いつもの生活を一度見直してみると、ストックすべきものが見えてきます。



市では、6月に開催されるふっさ環境フェスティバルや、ふっさ花いっぱい運動、福生水辺の楽校、福生打ち水日和など、市民との協働でさまざまな環境事業に取り組んでおり、環境について学び考える機会がたくさんあります。

近年、この日本でもさまざまな自然災害に見舞われ、自然の脅威をまざまざと感じさせられています。地球の未来を守り、日本の美しい自然を守るために自分ができることは何かを考え、「オール福生」で環境問題に取り組んでいきましょう。

先日、環境保全のための取り組みの一つである、福生市環境マネジメントシステム（略称「F・e」）の監査を実施しました。

市役所では毎年、電気やガソリン、再生紙などの使用量の目標を定めて、職員一人ひとりが環境に配慮して行動しており、市民の方にもご参加いただいで、各職場の取り組み状況の監査を行っています。

監査での厳しくかつ的確なご指導のもとに、職員は最大限の努力をし、改善を重ねてきました。今後は、市民の皆さんにも広くPRし、「エコシティふっさ」の実現に向けて、市全体で同じ意識を持って取り組んでいくことが必要だと考えています。

力をあわせて環境に取り組み

全力投球



福生市長 加藤育男
プロボクシング元日本チャンピオンのリック吉村氏と